

◎井田正一副市長

公立松任石川中央病院の増改築に対する市の見解についてお答えをいたします。

初めに、本市に対し企業団から中央病院増改築事業の基本構想が示されていると思うが、資金計画については示されているのかについてであります。

今年7月15日に開催されました白山石川医療企業団開設者協議会におきまして、公立松任石川中央病院第七次増改築計画の基本構想について説明を受けました。

現在は基本構想の段階であり、この構想に基づき基本計画、基本設計、そして実施設計へ進むものと理解をいたしております。

基本計画あるいは基本設計の中で総事業費、財源、資金計画などが示されるものというふうに考えております。

次に、企業団を構成する野々市市、川北町との協調を基本に、地元をはじめ関係機関の意見を聞き、しっかりと対応することだったが、どのように対応したかについてであります。

白山石川医療企業団が経営する病院あるいは診療所等の健全な運営につきましては、企業団規約並びに開設者協議会規則に基づき、審議、決定、指示を行っております。

増改築計画につきましても、同様に白山市、野々市市、川北町が協調し、対応してまいります。

また、地元の皆様や関係機関に対する説明につきましては、具体的な計画が示された段階で企業団にその開催をお願いしたいというふうに考えております。

次に、これから本格的に基本計画の策定段階に入ると思うが、今後必要とする病院機能や敷地面積、資金計画など、企業団構成自治体である本市、野々市市、川北町を含めた関係機関との調整はどのようになっているのかについてであります。

繰り返しになりますが、現在、白山石川医療企業団におきまして、増改築計画の基本計画、基本設計に着手しているというふうに理解をいたしており、計画の概要が示された段階で地域の中核病院としてふさわしく、また地域住民の健康保持増進に貢献する公立松任石川中央病院となるよう、企業団を組織する白山市、野々市市、川北町が連携をし、広域行政の推進の中でしっかりと進めてまいります。

以上です。